

来たれ次世代のリーダー

プラチナ構想スクール【第10期】

募集要項

1. はじめに

現在、我が国では、人口減少、急激に高齢化する社会、地球温暖化等の大きな課題に直面する中、老朽化していく都市インフラ、活力を失う地方の市街地、荒廃する農地、財政を圧迫する社会保障全般、人財養成の困難とその海外流出、新たな負担となった地球環境への対応等、具体的かつ様々な問題が生じています。

「プラチナ社会」とは、物質的な豊かさを達成した先進国ならではの課題に対し、新しい社会システムの構築、新しいビジネスの創造を通じて、我が国が「課題解決先進国」として世界に先駆けて示すことのできる、成熟社会における成長のモデルです。

その実現には、実践的知識、幅広い人的ネットワーク（最先端・最高レベルの支援リソース）、そしてなによりも地域発展の原動力を有する人財の育成が不可欠です。

プラチナ構想スクールは、自治体会員の職員を対象に「プラチナ社会」実現に向けて解決すべき課題（エネルギー・環境問題、少子高齢化、地域活性化など）に対する認識力、解決力や、リーダーシップやマネジメント力といった実践的知識を習得していただくことを目的としています。

さらに、法人会員にも講義聴講者として参加していただき、講義やグループワーク等を通じて、受講生間、受講生と講師間、受講生と法人会員間の新たなネットワークが形成されることを想定しています。

受講生には、当スクールで学んだ知識、得たネットワーク等を活用し、受講生が所属する自治体（地域）で実現可能な実施計画書「わがまちのプラチナ構想」を策定、発表していただきます。

「わがまちのプラチナ構想」は、単に今現在実施されている事業の計画書を紹介するのではなく、受講生が所属する自治体において、具体的に何をすべきかを中心に、民間企業や研究機関、NPO等との産官学連携を踏まえた、地域の課題等に対するソリューションとして、策定していただきます。「わがまちのプラチナ構想」は、原則としてスクール修了後に首長へ報告していただきます。

また、スクール修了後はそれぞれの自治体（地域）における「プラチナ社会」の実現を担うリーダーとして、所属自治体内での「わがまちのプラチナ構想」の実現に向けた活動を行っていただくとともに、プラチナ構想スクールの修了生として、所属自治体内外での積極的な活動を実践していただきます。

意欲ある自治体職員の方のご参加をお待ちしております。

企画協力：一般社団法人俯瞰工学研究所

東京大学エクゼクティブ・マネジメント・プログラム

2. アウトプット・アウトカム

- ・「わがまちのプラチナ構想」実施計画書
- ・プラチナ構想の実現のための実践的知識の習得
- ・スクール参加者（受講生、修了生、講師、法人会員間相互）ネットワークの形成

3. スクール概要

1. 受講対象者 : 自治体職員
2. 受講人数 : 15 名程度（各自治体 1 名ずつ）
3. 受講を期待する自治体職員の人物像
 - ① 将来、自治体運営を担うことが期待される人財で、所属する地域・自治体の課題の解決や地域活性化に対する強い熱意や高い志を有する方
 - ② 異なる経歴や経験を有する多様な受講者の中で、互いに刺激し合い、共に成長できるようなインプット・アウトプットを意欲的に実践できる方
 - ③ スクール修了後も「プラチナ社会」実現に向けた積極的な活動を実践できる方

※上記の人物で、企画・政策部門に所属または所属経験があり、自治体の政策立案、策定に携わる方が望ましい。
4. 講義回数 : 全 7 回（2017 年 6 月～2018 年 2 月）

※内、1 回は、第 5 回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式に出席していただきます。
5. 開催形態 : 1 泊 2 日／回 ※通うことが可能であれば宿泊は不要です。
6. 受講料 : 無料（ただし会場までの交通費・宿泊費・食費については、参加者もしくは所属自治体のご負担）
7. 開催場所 : 主に株式会社三菱総合研究所 4 階会議室 を予定
東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー
（東京メトロ 溜池山王駅直結）

※その他、千葉大学植物工場（千葉県柏市柏の葉 6 丁目 2 番 1 号）の見学及び静岡県三島市内におけるフィールドワークの実施を予定しています。

4. プログラム（予定）

・第1回：リーダーシップとマネジメントが地域を変える

2017年6月16日(金)～17日(土) 予定

地方自治、企業経営の視点からリーダーシップとマネジメントの重要性の理解を狙いとしています。また、地域再生や地域づくりのための人材育成等について学びます。

・第2回：食と農で地域を変える

2017年7月14日(金)～15日(土) 予定

農林水産業の6次産業化、大規模経営の理解を通じて、今後の地域の変化像を描くことを狙いとしています。

・第3回：高齢者がいきいきと活躍する地域へと変える

2017年9月8日(金)～9日(土) 予定

高齢者がいきいきと活躍できる社会にするために必要な技術、要素を理解してもらうことを狙いとしています。

・第4回：環境・エネルギーで地域を変える

2017年10～11月 予定

「エコロジカル地域」の具体的なイメージを持ってもらうことを狙いとしています。環境・高齢化対応と住宅の性能・質の関係性や、地域社会を変えていく原動力としての「建築の持つ力」等について学びます。

・第5回：第5回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式

2017年10月26日(木) 13:00～18:00 予定

イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより、社会や地域の課題を解決している全国の素晴らしい取り組みに触れることで、プラチナ社会への理解を深めるとともに、受賞団体とのネットワークを形成していただくことを狙いとしています。

・第6回：地域を識る

2017年11～12月 予定

地域の強み・弱み、機会・脅威を分析し、各受講生の所属する地域が有する資源などを把握、理解していただきます。また、「企業との連携」やNPO等の視点からの「まちづくり」等について理解していただきます。

・第7回：わがまちのプラチナ構想

2018年1月～2月 予定

受講生が所属する自治体（地域）で実現可能な実施計画書「わがまちのプラチナ構想」を策定、発表していただきます。現在、実施されている事業の計画書の紹介ではなく、地域が有する課題等を踏まえ、それに対するソリューションとして受講生が所属する自治体として新たに何をすべきかを中心に、検討、策定、発表していただきます。

※講義の他、フィールドワークや地域課題の解決に向けたグループワークの実施を予定しています。

※上記日時については変更になる可能性があります。

5. 講師（順不同・予定）

- ・埼玉県知事 上田 清司 様
- ・富山市長 森 雅志 様
- ・株式会社野村総合研究所 顧問(元総務大臣 前岩手県知事) 増田 寛也 様
- ・東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 秋山 弘子 様
- ・札幌医科大学 教授 小海 康夫 様
- ・鹿屋市柳谷公民館 館長 豊重 哲郎 様
- ・一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上 周三 様
- ・一般社団法人俯瞰工学研究所 代表 松島 克守 様

他、各界から専門家を招聘

6. 申し込み方法（申込締切日：2017年5月19日 金曜日）

- ・別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFAXにてお申し込みください。
- ・受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。なお、応募者多数となった場合は、今期が初回受講となる自治体の参加を優先させていただく場合があります。
- ・プログラム、講師、開催場所は運営の都合により、変更となる場合があります。

7. お問い合わせ・お申し込み先

■プラチナ構想ネットワーク (<http://www.platinum-network.jp/>)

〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー 9階

事務局 中村、駒崎、犬山

電話：03-6705-6216 ファクシミリ：03-5204-9563

E-mail：school-jimu@platinum-network.jp

以 上